

6 2023  
月号

一般展示

「脱・Tokyo!～新しい暮らし方を考える～」

連載Comic

「宮前みやたくんのYA日記」

古典展示

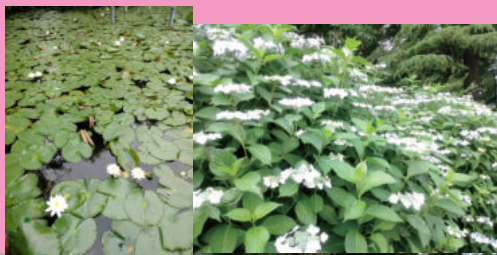
「杜若～伊勢物語」

YA展示

「推し本」

宮前だより

善福寺池を中心にした善福寺公園。5月下旬～6月にかけては色とりどりのアジサイが見ごろを迎え、園路や上の池北側にある群生が見事です。同じ頃、園内ではカルガモの親子が見られたり、下の池ではスイレンも咲き誇ります。



# 6月のイベント

## 「身近なモチーフで描く・かんたん 絵てがみ講座」

日時：6月20日（火） 午後1時30分～3時30分

場所：3階講座室 対象：どなたでも 定員：8名（申込順）

\*6月2日（金）9時～、カウンターまたは電話（Tel 03-3333-5166）にて受付開始

「絵てがみ」を描いてみませんか。だれでもかんたんにできます。

画材はこちらで用意します。

## 「神様の話 神職仕事」

日時：6月25日（日） 午後1時30分～3時

場所：3階講座室 対象：どなたでも 定員：25名（申込順）

\*6月5日（月）9時～、カウンターまたは電話（Tel 03-3333-5166）にて受付開始

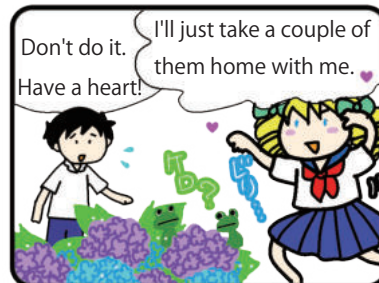
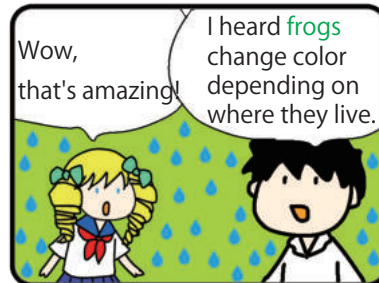
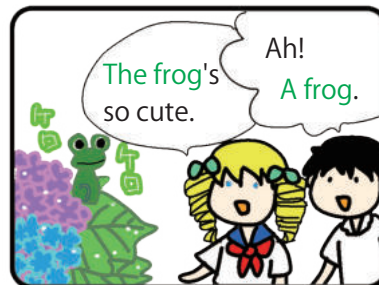
久我山稲荷神社末社に祀られている天神様・菅原道真公についてのお話のほか、神職とはどんな仕事をしているのかお話しいただきます。

6月2日（金）～2階カウンター隣・古典展示コーナーにて、関連展示を行ないます!

# 宮前みやたくんの YA 日記 ㊹

～ 4 Frame Comic of Miyata-kun ～

しとしとびっちゃん雨の音。けろけろカエルも鳴いてます。ここでみやたくんの豆知識! って、アレックスちゃん、いったい何を考えてるの?



今月のテーマ

## 古典特集

六月

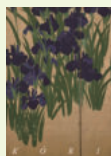
宮前図書館分館収集  
明治以前の  
日本文学

和歌と物語が織りなす「伊勢物語」の魅力は、平安文学のみならず、美術の世界にも影響を与えました。

かきつばた  
杜若く伊勢物語

『もっと知りたい尾形光琳』  
仲町啓子 / 著 東京美術 721才

「伊勢物語」に題材を得た、国宝「燕子花図屏風（かきつばたずびょうぶ）」、「八ッ橋図屏風（やつはしずびょうぶ）」。「琳派（りんぱ）」の代表的な画家として名を連ねる尾形光琳の作品を紹介します。





# ヤング アダルト 特集

# Young Adult 6月

今月のテーマ → → → 「押し本」

本にも”押し”がある？あります！思い出に残る本、ショウゲキを受けた本。みんなの押しを読んでみよう！

展示期間：6月2日(金)～7月9日(日)

## 『アラスカを追いかけて』

ジョン・グリーン／作 金原瑞人／訳 岩波書店 ★933ク

アラバマの高校に転入したマイルズは新しい環境で寮生活をはじめ。タフでめまぐるしい日々がはじまり、マイルズはカリスマ的な魅力をもつ同級生の女の子、アラスカに惹かれていくが…。ピュアで切ない、ベストセラー作家ジョン・グリーンのデビュー作。



6月の新着本



## 『あした、弁当を作る。』

ひこ・田中／著 講談社 ★913.6/ヒコ

母親の作ってくれた弁当が重たく感じる。申し訳なく思う気持ちもあるのに…。いったい、ぼくはどうなってしまったのだろう？これは成長期？反抗期？ひこ・田中が、中学生男子の複雑な自立心を描く。



## 思い伝えるビブリオトーク

5分間で自分の好きな本を紹介する『ビブリオトーク』を開催します。

小説、漫画、画集、評論などなど、本ならなんでもあり！

おすすめ本を教えてください！

当日はビブリオトークについての講座と、ビブリオトーク体験の2本立て。見学のみもOKです！



YA (ヤングアダルト) 向けのイベントです！



日時 2023年7月9日(日)  
14時～16時予定

\*6月10日(土) 9時～カウンターまたは電話 (Tel03-3333-5166) にて受付開始

対象 中学生～大学生 10名(申込順)  
見学のみ 小学4年生以上10名(申込順)

場所 宮前図書館3階講座室

持ち物 紹介したい本  
(ビブリオトーク参加者のみ)

## ビブリオトークとは？

あなたの好きな本はなんですか？

誰かに読んでほしい本はありますか？

自分の『好き』を自分で語るのが『ビブリオトーク』です！

① 持ち時間は約5分！

あらすじ、感想、本との出会い、おすすめポイントなどをプレゼンします。時間は大体で大丈夫！

③ 全員の発表後フリートーク！

もっと知りたい部分について発表者に尋ねたり、紹介された本を読んでみたり。自由時間です。

② 発表の後は質疑応答！

深く知りたい部分について出た質問に答え、対話の中で魅力をさらに発信します。

④ チャンプ本は決めません！

紹介された本の順位などはつけません。気楽に気軽に、参加してください！

一

# 一般特集

6月

今月のテーマ

## 「脱・TOKYO！～新しい暮らし方を考える～」

脱・Tokyo!したら、趣味に仕事に、新しいことを始めてみたい。  
陶芸・金継ぎなどの手工芸、写真、スポーツや体のリセット…。  
今までやっていなかったことにチャレンジしよう！

展示期間：6月2日(金)～7月5日(水)

### 『心を整える リラックスおうちヨガ・プログラム 疲れをリセットし気持ちいい体を取り戻す』

サントーシマ香/著 高橋書店 498.3サ

心に効くポーズを中心に自宅で気軽に行えるヨガを紹介しています。梅雨時でじめじめした気分も、究極のリラクゼーション法ですっきりと気持ちよい体と心を取り戻しましょう。



### 『金継ぎの技法書』

基礎から、色漆の活用、見立て、仕上げのテクニックまで』

工藤かおる/著 誠文堂新光社 751ク

陶磁器の壊れた跡を隠すのではなく、金銀粉で際立たせ、器の景色として愉しむ「金継ぎ」。近年、金継ぎ講座が各地で開かれ人気を博していて、「いつかやってみたい」と思っている方も多いのではないのでしょうか。

本書では、その基礎技法を写真とともに解説。器の素材や釉薬、破損の状態に応じた修復のさまざまな技術、装飾のアイデアを紹介しています。

### 『年34日だけの洋品店』

大好きな町で私らしく働く』

井形慶子/著 集英社 673イ

著者が働き方を変え、吉祥寺に英国の服と雑貨のお店を出したのは56歳の時。どんな環境でも、何歳になっても、自分の意思で人生の構図はきつと変えられる。「生活の質は、自由な時間の量と楽しみ方だ」。時間というギフトは誰の上にも等分に与えられている。本当にやりたいことをやってみよう！

# みんなの ひろ 場

手品師の白きハンカチ花菖蒲  
子を抱くやうに筍を渡さるる  
母の日や幼き文字の感謝状

千楓

夏ミカン高枝もう少し背が欲しい  
スイレンに恋する真鯉の善福寺  
マスク脱ぎ忍び音ものは夏は来ぬ

小戻心儿

武具飾る棚を横目に借る俳書

佐久凡太郎

遠雷やチャネル争う父息子  
春雨に鯉もひと息休みをり  
初夏のカレーと踊るテラスかな

雪ノ下青観

自転車は一旦そこに青き踏む  
五月雨やビルのビジョンは煌々と  
暑き日や時計修理の顕微鏡

音々

みなさまの投稿をお待ちしております。  
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。  
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、  
2階のカウンター等にございます



お気軽に  
どうぞみや!

日	月	火	水	木	金	土
				1 休館日	2	3 わらべうた
4 ★	5	6	7 ☺	8	9	10
11 ★	12	13	14 ☺	15 休館日	16	17 あかちゃん おはなしかい ☺
18 ★ プラネタリウム	19	20 絵てがみ講座	21 ☺	22	23	24
25 ★ 神様の話 神職の仕事	26	27	28 ☺	29	30	

★の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

連載

あの作家の  
誕生日は…!?

6 月生まれの作家



レーモン・ラディゲ



1903年6月18日～1923年12月12日。今年、没後100年を迎えるフランスの小説家・作家。14歳から詩作をはじめ、コクトーやピカソなどと親交を結んだ。18歳で自らの体験をもとにした小説『肉体の悪魔』を執筆、早熟の神童作家として一躍脚光を浴びる。コクトーとヨーロッパを転々としながら、次作の長編『ドルジェル伯の舞踏会』の執筆を続けたが、1923年、腸チフスにより20歳で夭折した。

『ドルジェル伯の舞踏会』

ラディゲ/著 渋谷豊/訳  
光文社古典新訳文庫 BRラ

社交界の花形ドルジェル伯爵夫妻に気に入られた青年貴族フランソワ。気さくで軽薄な伯爵を敬愛する貞淑な妻・マオへの恋慕が募り、自制しようと苦悩するが…。堀口大學などの日本語訳はラディゲの死後、コクトーらが修正を加えたテキストからの翻訳だったが、本書は作家の最終形からの初の翻訳となっている。

